

紫明小学校
学校だより

紫明学校評価
特別号

京都市立紫明小学校
校長 石田 淳
令和5年3月22日



TEL：451-2156 FAX：431-5811
<http://www.edu.city.kyoto.jp/hp/shimei-s/>

例年より早い桜の開花宣言が出て、春が近づいてきたことが感じられるようになってまいりました。日頃は本校教育の推進に、温かいご支援・ご協力をいただきまして誠にありがとうございます。

さて、後期の学校の取組を通して、児童の姿や意識にどのような変容が見られたか、2月中旬に保護者の皆様に、後期学校評価のアンケートを実施させていただき、それに合わせて教職員も同じ項目で自己評価を実施し、児童にも学校生活の振り返りアンケートを実施しました。お忙しい中ご協力いただきありがとうございました。ご回答いただいた全ての項目について公表したいと考えておりますが、多くの項目がありますので、この紙面では前期学校評価特別号で取り上げたことを中心に、今年度の紫明校の取組や児童の様子がどうであったかをご報告いたします。

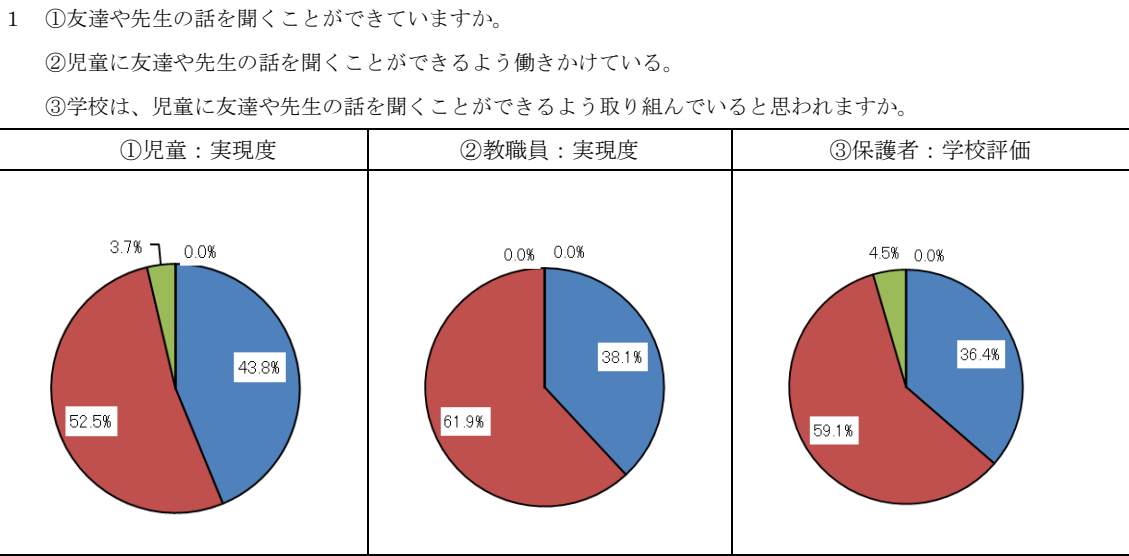
以下に示すグラフは、

- ① 児童アンケート…児童自身がそのことをできていると思っているか。
- ② 教職員自己評価…教職員は、児童がそのことを身につけるための取組ができたと考えているか。
- ③ 保護者学校評価…保護者は、児童がそのことをできるように学校の取組ができていると思われるか。
- ④ 家庭での働きかけ…家庭では、児童がそのことをできるように取り組んでおられるか。

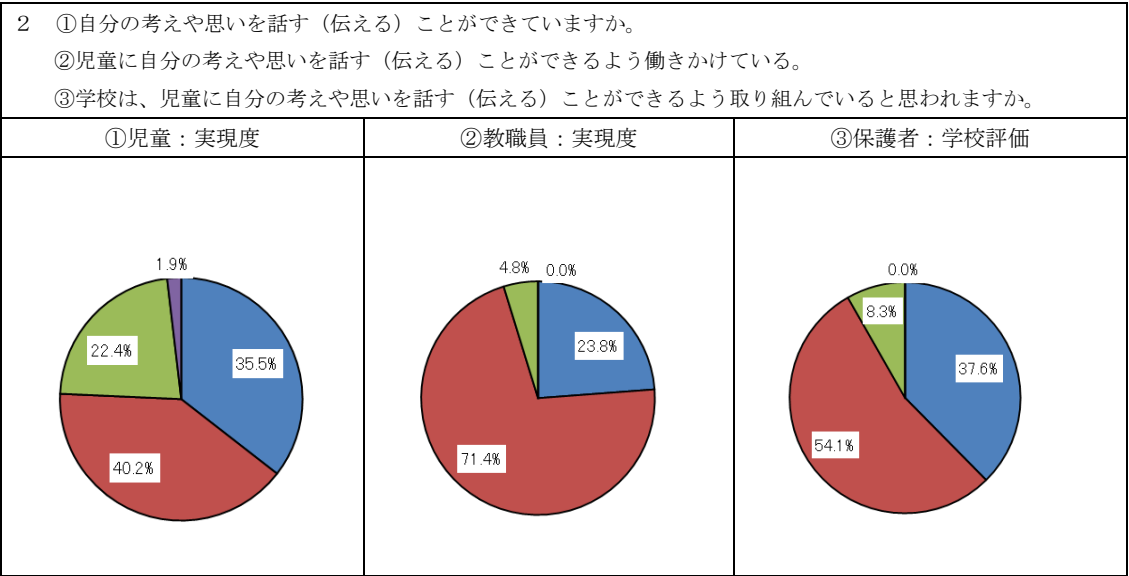
について尋ねた結果を表したものです。

グラフ内の4項目は、時計回りに

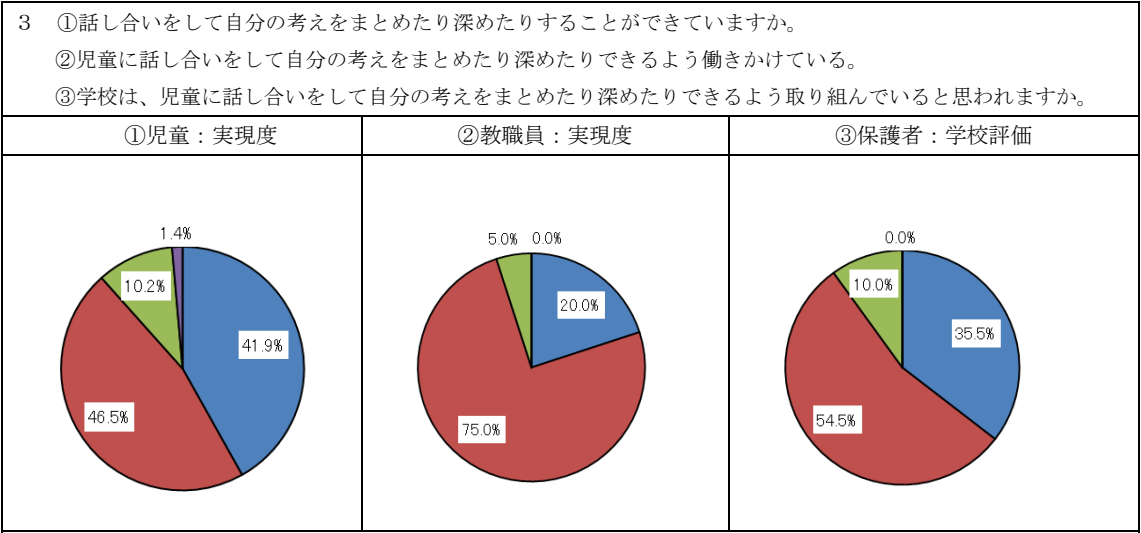
- 「よくできている」
- 「だいたいできている」
- 「あまりできていない」
- 「できていない」を表しています。



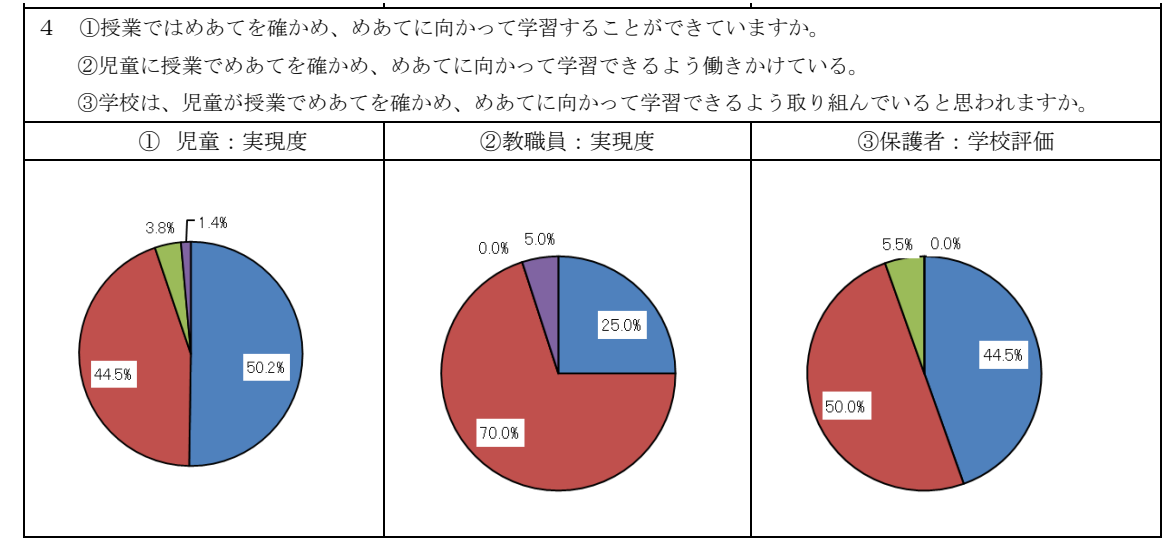
児童・保護者とも95%以上が「よくできている」「だいたいできている」と評価しています。教職員の働きかけもあり、「しっかり聞こう」を目指して取り組んできた成果のひとつであると考えています。継続できるようにしていきたいと思います。



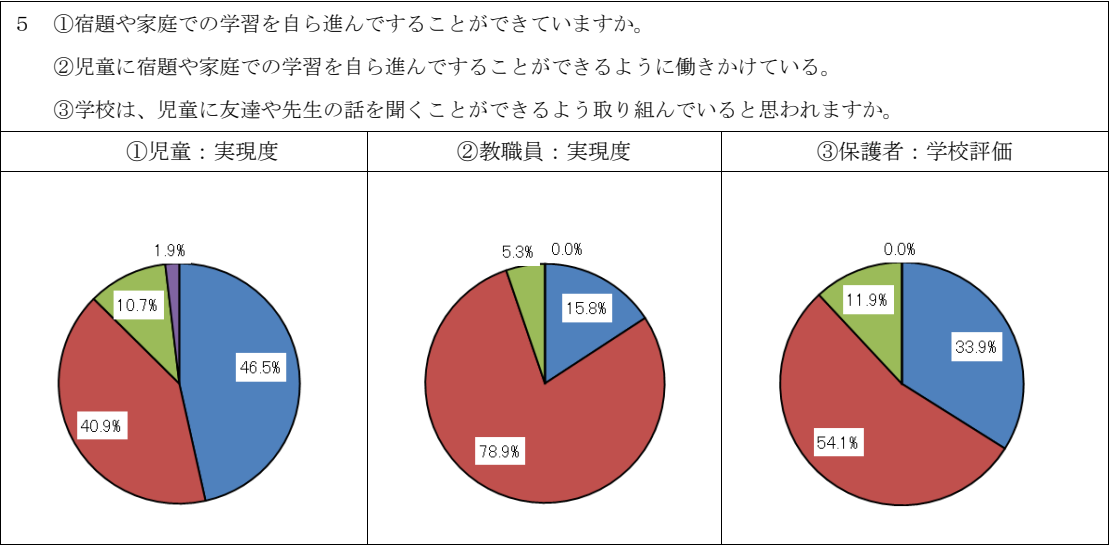
児童の75.7%が「よくできている」「だいたいできている」と答えています。前期と比べると、5.6%減少しました。話し合いをして自分の考えをまとめたり、深めたりすることはできたが、自分の考えや思いを話すことができたと感じている児童が少ないことから、自分の意見に自信がもてていないことが伺えます。どんなことを言っても大丈夫と安心できる学級経営をすることや、自分の思いや考えを文章にまとめてから2人組など少人数で伝え合うことをしていく必要があると考えます。



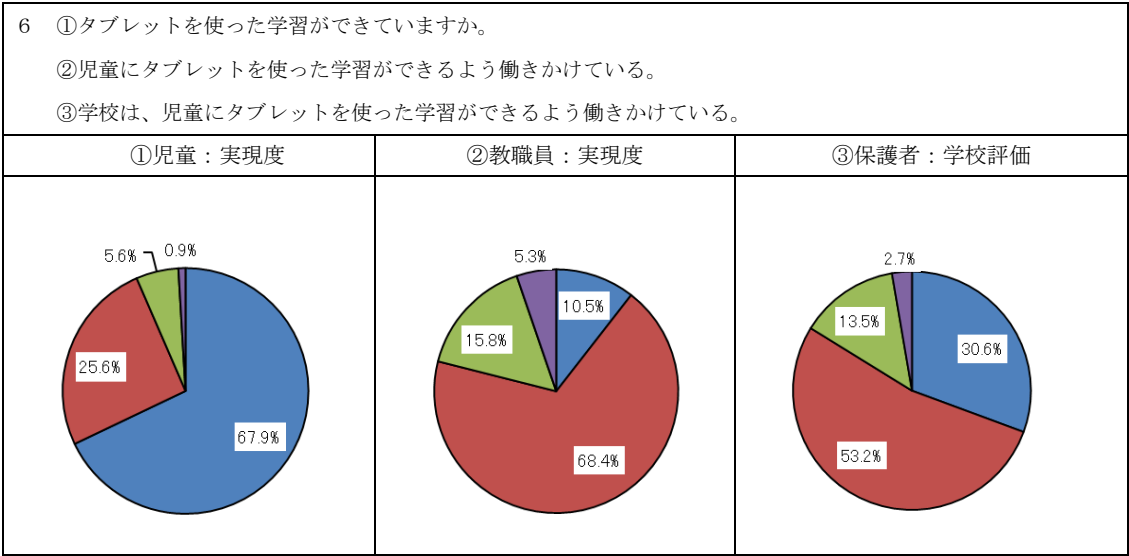
児童・保護者で約9割が「よくできている」「だいたいできている」と答えています。教職員も95%が「よくできている」「だいたいできている」と答えています。しかし、教職員の「よくできている」に対する結果が20%と低くなっていました。授業で考えをまとめたり深めたりする機会を設けたり、児童同士の話し合いを充実させたりする取組を進めていければと思います。



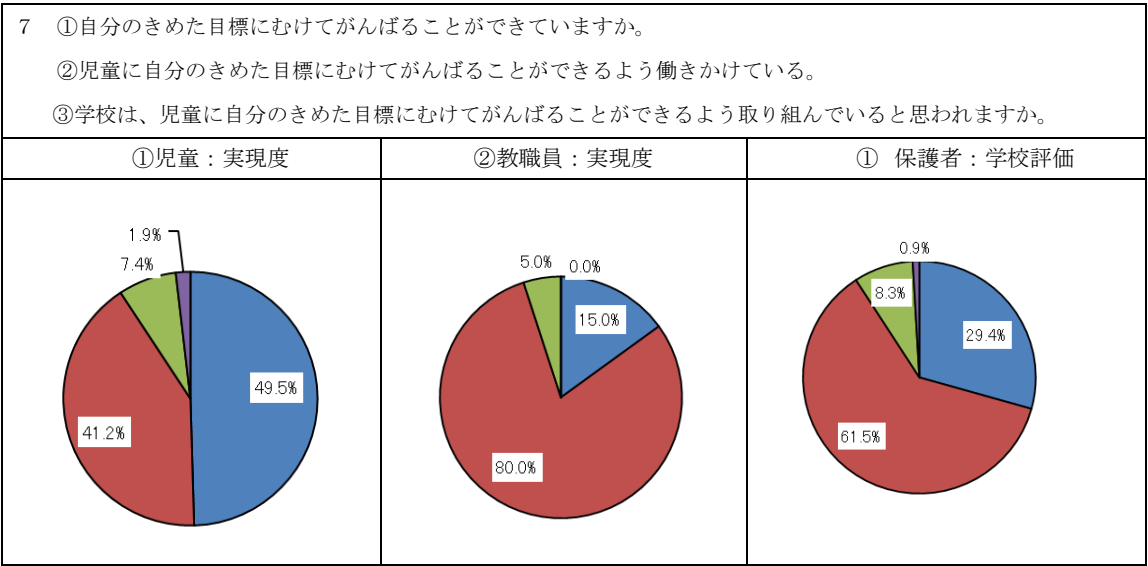
児童・教職員・保護者で約9割以上が「よくできている」「だいたいできている」と答えています。しかし、教職員の「よくできている」に対する結果が25%と低くなっていました。授業では、学習のめあてを提示して学習を進め、授業の終わりには、めあてに対する振り返りを行うようにしています。めあてに向かって取り組めるようにさらに働きかけていきたいと思います。



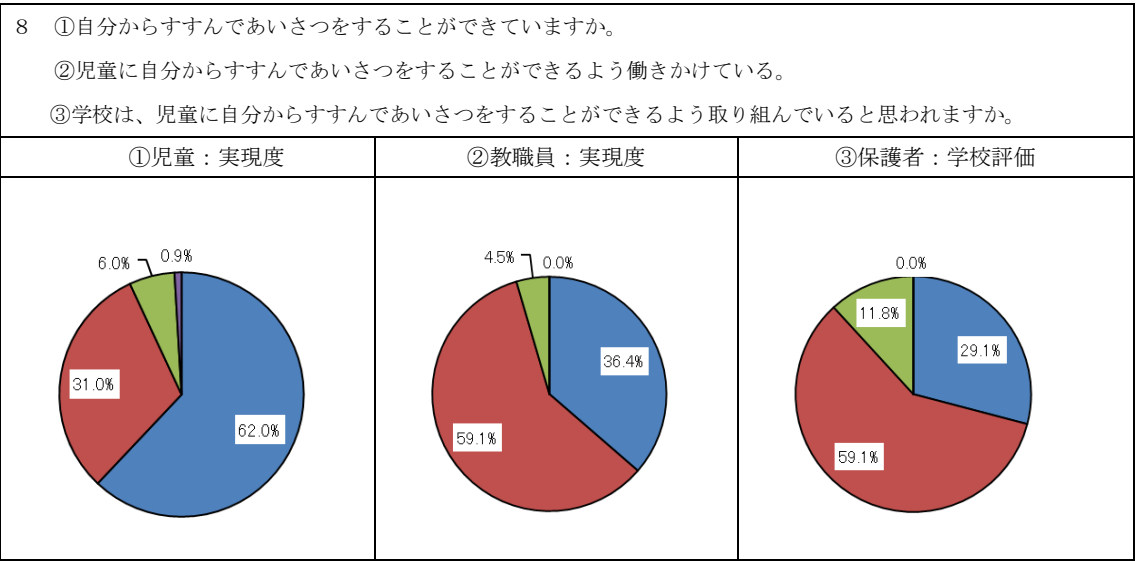
保護者で約9割が「よくできている」「だいたいできている」と答えています。宿題や家庭での学習の働きかけを行ってくださり、ありがとうございます。引き続き、宿題や家庭での学習を進んで行うことができるようお声かけいただければと思います。よろしくお願いします。



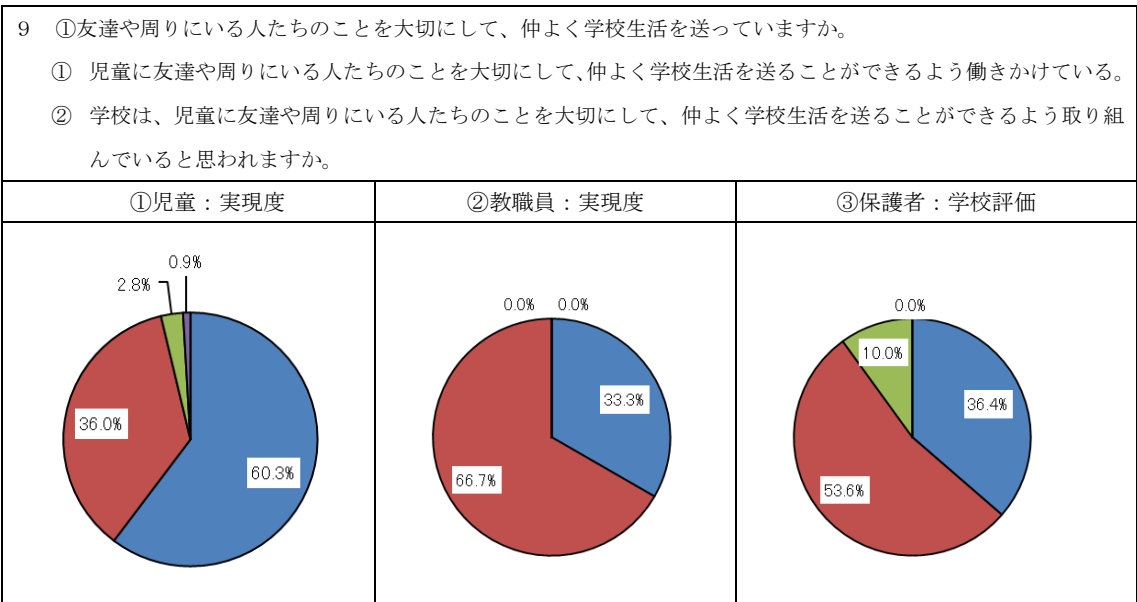
児童の93.5%が「よくできている」「だいたいできている」と答えています。前期と比べると5.9%高くなりました。2学期からGIGA端末の持ち帰りを毎週末したことや冬休みに持ち帰って家庭学習をしたことで、タブレット学習、家庭学習に自ら進んで取り組めたことがアンケート結果につながったと考えます。これからも活用方法を考えながら取り組んでいきます。



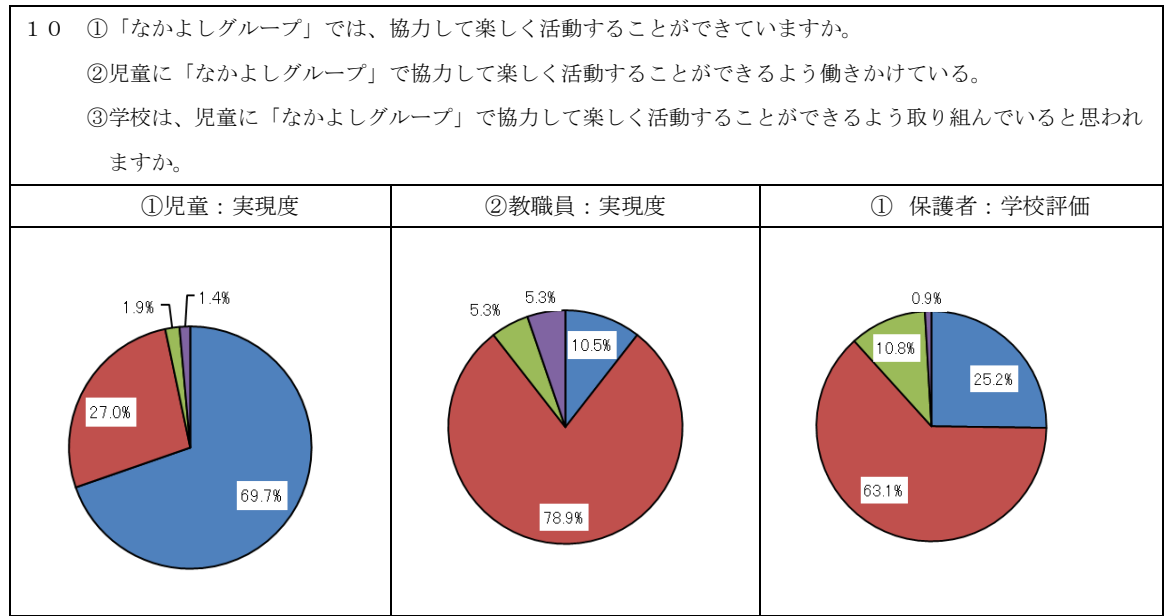
目指す子ども像に「めあてに向かって取り組もう」を挙げていました。特に児童の49.5%が「よくできている」41.2%が「できている」と答えていることが常にうれしく思います。達成感や充実感を味わえるように今後も支援をしていきたいと思います。



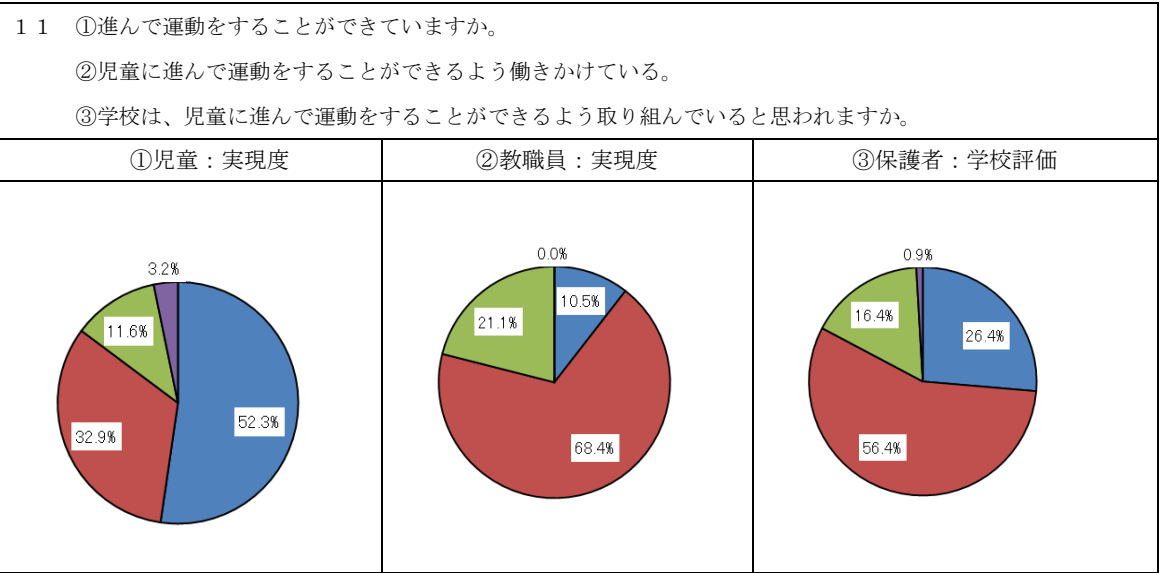
児童・教職員・保護者で約9割が「よくできている」「だいたいできている」と答えています。学校評価の自由記述欄から、あいさつが十分できていない実態についても聞かせていただいています。あいさつについて、教職員からの指導や支援をしながら、児童会でも取組ができるようにしていきたいと思います。



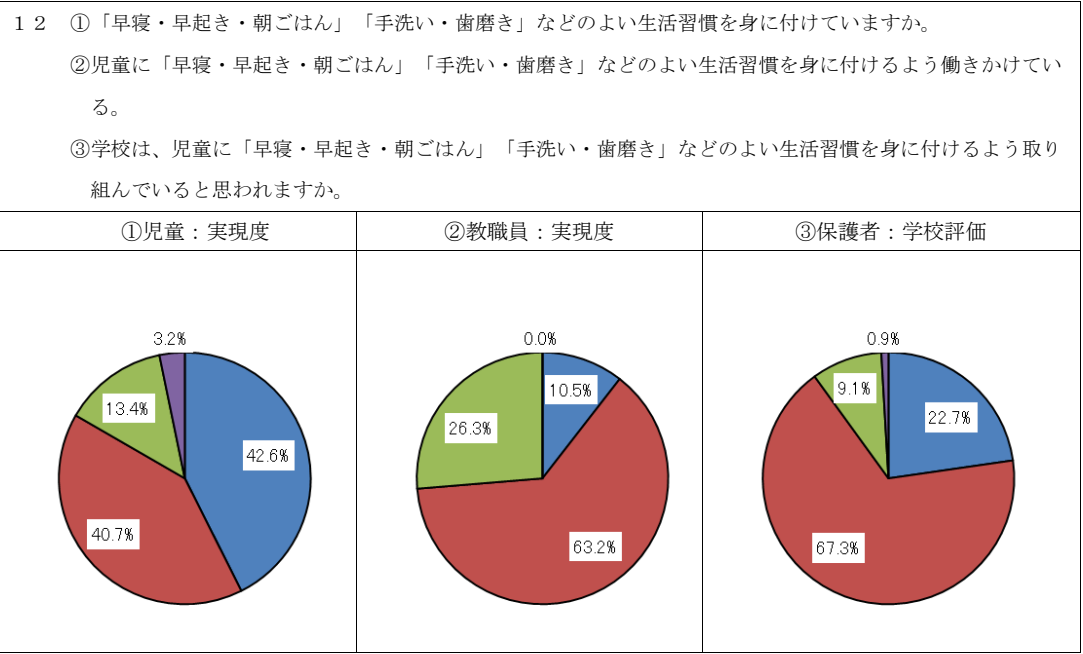
目指す子ども像に「いろんな人と仲良くしよう」を挙げていました。特に児童の60.3%が「よくできている」36.0%が「できている」と答えていることが非常にうれしく思います。これからも友達や周りにいる人たちを大切に、仲よく学校生活を送ってほしいと思います。



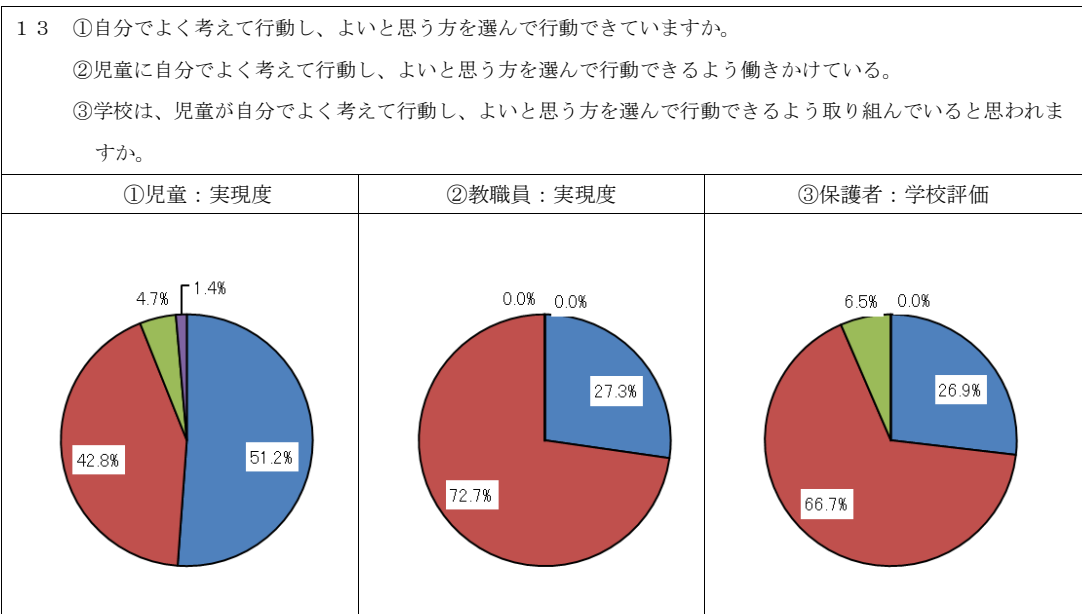
児童の96.7%が「よくできている」「だいたいできている」と答えています。前期と比べると2.5%高くなりました。それには、1学期同様、毎月、なかよしグループで遊んだり、今年度2回目のなかよし集会でもなかよしグループで集まって話し合ったりしたことなどが功を奏したと考えられます。次年度もなかよしグループでの活動を継続していけたらと考えています



児童の85.2%が「よくできている」「だいたいできている」と答えています。前期と比べると3.3%高くなりました。それには、2学期より、3年前のようにどの休み時間も全校児童で遊べるようにしたことと、2年前まで行っていた健康委員会による「体動かし大会」を3学期に取り組めたことが成果につながったと考えます。次年度も体を動かす機会を増やしていきたいと考えています。



「あまりできていない」という回答が児童13.4%、教職員で26.3%、保護者で9.1%ありました。健康でいるために、生活習慣を身に付けることも大切です。保護者の方々と連携していきたいと思います。



児童の51.2%が「よくできている」42.8%が「できている」と答えています。「自分でよく考えて行動し、よいと思う方を選んで行動できている」ことは、自分を守るためにも、周りの人とともに生きていくためにも、とても大切なことです。こうした判断や行動がこれからもできるように支援をしていけたらと思います。

自由記述欄にご記入いただいた学校の取組へのご意見と、ご家庭での具体的な取組・声かけの仕方などについてご記入いただいたことをご紹介します。紙面の都合上、全てをご紹介しますがご了承ください。（同じようなご意見はまとめさせていただきました。）

《学校の取組に関して》●の意見は、要望や改善が必要と思われるものです。
→はその意見に対し、学校としての対策、考えを記しています。

【人権にかかわること】

●子どもに大切に必要ないい呼吸、友達とのスキンシップ、笑顔や他表情の見せ合い、分かち合いの機会を現状とすり合わせて増やしていただけることを希望します。

→3月13日に配布しました「春季休業中の健康管理について 3. マスクの着用について」にありますように、4月1日からマスク着用を求めないことを基本とすることになっています。笑顔や他表情の見せ合い、友達とのスキンシップがたくさんできるようにしていきます。

【基本的生活習慣・あいさつ等に関して】

●忘れ物をしても注意されないと子どもから聞かことがあります。家庭の努力が十分でないこともあると思いますが、きめ事を守れなかった場合は、厳しく注意することも大切ではないかと思ひます。

→ご意見ありがとうございます。たしかにルールを守れなかった場合などは注意することが大切だと思います。ただ、忘れ物の場合は、どうすれば忘れ物がなくなるか子どもたちと一緒に方法を考えていくようにしています。

●朝、見守りで交差点に立っていても挨拶をしてもできていない子どもが多いと実感します。もっと自分からすすんでできるように取り組んでほしいです。

→子どもたちの見守りをしていただき、ありがとうございます。前期も同様の意見をいただけており、改善されていないこと、申し訳ありません。後期、児童会の挨拶運動ができませんでしたので、次年度は代表委員会が中心になり挨拶の大切さを伝えていきます。

【学習に関して】

○図書館を積極的に利用しているようでありがたく思っています。(複数意見)

○授業の討論の話をよくしてくれます。自分の意見も言えているようで成長を感じています。

○総合や図工など、自分でいろいろと考えて作る授業が楽しく、やる気で取り組んでいるようです。(複数意見)

○朝のおはなしタイムの取り組みはとても興味深いと感じます。家庭でのフィードバックもかねて、保護にも内容の周知をしてもらえると、より学校と家庭がつながりやすくなるかと思ひます。

→おはなしタイムの取組に興味をもっていただきありがとうございます。今年度、職員室前の掲示板に、子どもたちの意見を掲示してきました。また、年度末に今年度取り組んだおはなしタイムの冊子を持ち帰りましたのでご覧いただけたらありがたいです。

●タブレットの調べ学習は検索内容を丸写ししているだけで、本人はほぼ理解していません。低学年は特に実体験が有効だと思います。

→ご意見をいただきありがとうございます。タブレット学習は、調べたらすぐに知りたい情報を得ることができますが、それが信用できる情報であるかを考えることや、本で調べて自分で考えること、体験することなども大切にしていきます。

【宿題に関して】

○毎日の日記は苦勞していますが、文の組立てが上手くなり、筋の通った内容になってきており、継続の大切さを感じました。

○家庭でのタブレット学習が続くと本人のやる気も出てくるので継続してもらいたいです。

●タブレットの持ち帰りの日、もう少し他の荷物の少ない日だといひのになあと親子共に思っております。

→申し訳ありませんでした。週末に持ち帰ることが多かったので、荷物の少ない日に持ち帰るようにしていきます。

【その他学校生活全般】

○紫明小学校のホームページに掲載されている写真や内容から学校の様子が分かり、楽しく拝見しています。また、子どもと一緒にホームページを見ることもあり、子どもから学校の話を聞くよいきっかけとなり嬉しく思っています。

○年齢的な成長もあるかもしれませんが、6年生になって関わりのある大人に対して自分から挨拶や声かけ、会話ができるようになってきたことがとても嬉しいです。先生が一人一人の意見を自分から発信できない子に対しても拾い上げてくださり、少しずつ自分に自信がついてきたのではないかと思っています。

○毎日、学校に行くのが楽しいと本人も言っていますし、各児童に合わせてやる気をひき出してもらっているのだなと日々、実感しています。

○お友達との問題や悩み事も先生がきちんと対応して下さって、社会で生きていくことの大切さや楽しさを身につけられて助かっています。

○色々な先生たちと関わって、温かく見守ってもらっているなと感じます。先生たちには感謝しかありません。いつもありがとうございます。(複数意見)

○とても学校が好きで学習も遊びも前向きな姿勢で取り組んでいます。楽しく取り組めるいろいろな工夫して下さりとても感謝しています。

○毎日、登校を楽しみにしています。授業中、先生が笑わせて下さることもあるようです。クラスでの楽しく明るい雰囲気づくりや日々の温かいご指導に感謝です。友達とも良好

な関係を築いているようで安心しております。

○苦手な給食を無理強いせず、息子がチャレンジできるよう工夫して下さり感謝しています。

○朝休みの時間ができたことで、より前向きな気持ちで学校に行けるようになりました。

○学校生活の基本が身につき、お友達とのつながりももてており、よいスタートを切れたと感じます。

○この1年で学校の準備や宿題など、身の回りのことを自分で進んでできるようになりました。ありがとうございました。

●給食中の弧食はいつまで続きますか？給食もそろそろ黙食から楽しい給食の時間に変えてみてもいいと思います。なかなか判断は難しいところでもあります、にぎやかな給食の時間が戻ってくるといいです。（複数意見）

→ご意見をいただきありがとうございます。コロナウイルス感染症についての対応も変わってきています。対応の方針に沿って、給食の時間をどうするか考えていきたいと思います。

●授業や部活動で新たな取組みをする時など、子ども任せにするのではなく、きちんと説明をした上で導いてほしいです。高学年で物事の理解が進んでいるので、大人の対応で子どもが不審に感じている時があるようです。正面から子どもたちと向き合っていただきたいです。

→子どもたちに嫌な思いをさせてしまい申し訳ありませんでした。今後は全教職員が子どもたちと向き合って取組を進めていきます。

【学校行事・その他の取組などに関して】

○コロナも終息に向かいつつあり、だんだんと学校や地域の行事が戻ってきたことを嬉しく感じています。まだ、安心はできませんがコロナにおびえることなく、子どもたちが学年や学級の枠を超えて直接的なコミュニケーションをとれる日が来ることを願っています。その一方、コロナ禍で取組みが進んできたタブレットを使ったデジタル学習については今後も重要になると思うので、引き続き促進していただきたいです。

○異学年の子たちと運動場で遊ぶことができるようになり、やっと子どもらしく学校生活が送れるようになってきていると思います。

○なかよしグループの活動をととても楽しんでいます。他学年と交流できる良い機会だと思います。

○担任の先生がキャリア豊かで、学習や生活に対する指導、生徒指導において全力を尽くされており、心より感謝いたしております。保護者対応なども迅速にされ、子どもが学校を欠席した際には、大変温かく見守ってくださいます。中学への進学など、子どもの将来を見据えて、時には先生が子どもに真剣に叱ってくださる場面も必要だと考えています。難

しい時代になりましたが、教職員の皆様、今後共、何卒よろしくお願い申し上げます。

●なかよしグループは楽しく取り組めている児童もいる一方で、なじめず、意見も言えず、楽しいと思っていない子も結構いると子どもが言うておりました。

→ご意見をいただきありがとうございます。6年生のリーダーが中心になり、教職員も担当し、進めているのですが、楽しいと思えない子がいるとのことで、申し訳ありませんでした。今後も一人一人の意見を聞きながら、どのようにすれば楽しめるか考えていきます。

●高学年の交流が少ないまま、来年度から高学年に進学する不安があります。今からでも高学年の様子を真近かで見られる環境を希望します。

→ご意見をいただきありがとうございます。3月の6年生を送る会では6年生と対面して出し物をしたり、感謝の気持ちを述べたりすることができました。また3月の朝会で、3年ぶりに全校が体育館に集まって行うことができ、最後まで良い姿勢で話を聞いていた6年生の姿を見て学ぶことができたと感じます。

●学習発表会、各家庭1名のみの参加でした。他の家族が後日でも見られるようにできないでしょうか？

→コロナウイルス感染症についての対応方針に沿って、人数制限についても考えていきます。できれば多くの方に子ども達の生き生きした姿を見てもらいたいと思っています。

●運動会や学芸会などイベントを普通に（コロナ前同様）経験させてほしいです。（複数意見）今回の運動会は内容も少し残念でした。

→次年度からは、行事の際、全学年が一緒に取り組めるよう考えています。

●このアンケートの結果を公表される「特集号」をいつも興味深く読んでいます。学校に対して批判的なご意見には十分に対応できない事情や（保護者は気づいていなかったが）今まで取り組んでこられた内容を記載されているだけの回答もあるように思います。児童のために少しずつでも改善してくださる学校側の不十分だと思って指摘された保護者本人のご意見もまずは受け止めていただきたいです。

→ご意見をいただきありがとうございます。毎回、保護者の方からいただいた意見を受け止め、お答えしているのですが、不十分であったこと、申し訳ありません。今後もいただいた意見から、子どもたちのために改善するよう努めてまいります。

《家庭での取組・親としての思い》

・体を動かして遊ぶ機会を意識して作りたいと思っています。

・コロナによる制限を受けながらも6年間楽しく通わせていただいたことに感謝しております。中学生になっても小学校で身につけた習慣を基礎にして自分で考えて行動できる成長の幅を広げていってほしいと願っています。

・学校での取組と家庭での取組で連携して本人が成長できるとよいと思っています。

・常に正直・率直でいるように、日頃の対話の中で強調しています。

- ・あいさつの大切さは伝えていますが、できる時とできない時があります。繰り返し言いきかせるようにします。
- ・学校での様子を夕食時などの会話で聞くように心がけています。
- ・毎日の様子を聞き、心の動きを知り、困っていることを聞くようにしています。
- ・コロナで今まで難しかったことなども少しずつ解消されつつあり、子どもたちも活動的になってきたかなと思います。小学校生活スタートからコロナの生活しか知らないのも今後いろいろな活動に参加していけるようにしたいと思っています。
- ・学校から帰宅し、ほっこりリラックスできる時間があつという間にすぎ、宿題に向き合う時間が多くかかることで早寝できず、本人の疲労が機嫌の悪さにつながってしまいますことがあり、もっとゆったり学校の話や勉強、友達の話を書いてあげられる時間が欲しいなあと思います。
- ・忘れ物をしないよう、一緒にチェックするようにしています。
- ・朝、遅刻しないよう、早寝、朝は時計を見ながら行動するようにしています。

*****学校運営協議会ニュース*****

3月13日（月）午後7時より、学校運営協議会理事会の皆さまにお集まりいただき、第3回の学校運営協議会理事会を行いました。後期の児童のアンケートと教職員自己評価アンケート、保護者の皆様からいただいた学校評価及び家庭での働きかけについてのアンケートをまとめたものをもとに、紫明小学校が、今後取り組んでいくべきことについて話し合いました。ご参加いただいた理事の皆さまから貴重なご意見を頂戴しましたので、簡単なまとめになりますが、ご報告いたします。「コロナの経験をしたことで、子どもたちに困難なことも乗り越えられる力がついたと思う。次の生活のきっかけにしていってほしい。」「子どもたちの登下校の様子を見ていると、高学年が低学年をかばう様子が見られ、心が育っていると感じる。」とのお言葉をいただきました。次年度からも、一つ一つの取組を大事にし、丁寧に教育活動を進めていきます。

最後になりましたが、自由記述でいただきました貴重なご意見は、職員会議の中、教職員全員で共通理解しました。特に学校行事に関することで改善する必要があると感じます。次年度からも、紫明小学校の子どもたちが、これからの社会でよりよく生きていくために、学校と家庭で連携し、育んでいきたいと思います。お忙しいと存じますが、学校の取組や児童の様子でお気づきのことやご心配なことがありましたら、小さなことでもどうぞ、お知らせ下さい。次年度からも、どうぞ、よろしくお願い申し上げます。

